

参加費
無料

事前
申込制

材料開発に取り組む企業の皆様へ 開発期間の短縮、コスト削減を実現する マテリアルズ・インフォマティクス(MI) に興味はありませんか？

AIによる解析・材料設計を行うMIについて、
愛媛県の企業がセルロースナノファイバーの開発
に応用した事例等を交えて紹介します。

■ 講師プロフィール



MI-6株式会社 事業開発部

上林 幸平 氏

京都大学大学院生命科学研究科修了。新卒で旭化成(株)に入社し、不織布や電磁波吸収材料の技術営業として拡販活動に従事。新規製品開発や生産管理なども経験する中で、ものづくりや製品開発における構造的課題を痛感し、機械学習の持つポテンシャルに着目。現職では事業開発部にて顧客課題の解決に尽力しつつ、セミナーや記事の寄稿などを通じてAIを活用したものづくり・研究開発について発信している。



カミ商事株式会社 開発企画部 部長代理

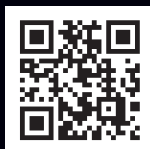
柏田 祥策 氏

1997年鳥取大学から博士(農学)号を授与。2021年から現職。これまでに米国デューク大学研究員、国立環境研究所研究員、米国サウスカロライナ大学研究教授、東洋大学生命科学部教授・生命環境科学研究センター長、経済産業省化学物質審議会委員などを歴任。専門はナノマテリアル、物質環境科学、地球環境科学、化学物質安全性科学など。最近は、一般化加法混合モデルによる環境化学物質の時空間解析、マテリアルズインフォマティクスによる材料科学解析などに興味を持ちつつ、セルロースナノファイバーの社会実装による脱炭素社会実現を目標に研究活動を展開している。

10月9日(木) 13:00
2025 会場 15:00

アスティとくしま 2階
テレコメディア ホール

徳島県徳島市山城町東浜傍示1番地1



定員 70名

会場への当日来場可
ただし、事前申込の方を優先

■ 申込締切/令和7年10月2日(木)まで

ものづくり企業GX推進フォーラム プログラム

開会

13:00

【主催者】 挨拶

講演

13:05～13:50

**実例で学ぶGX:
MIが切り拓く環境配慮
の未来**

【講師】 MI-6株式会社 事業開発部 上林 幸平 氏

GXが求められる現代において、製造業では代替品探索や効率的なプロセス設計など、研究開発の初期段階から環境配慮を意識することがますます重要になっています。

本講演では、マテリアルズ・インフォマティクス(MI)がこうしたGX推進をどのように加速し、環境配慮型ものづくりの実現に貢献するかについて、実例を交えてご紹介します。既存の資産を最大限に活用しながら、持続可能な社会に応えるMIの可能性をお伝えします。

講演

13:50～14:55

**GXのためのマテリアルズ
インフォマティクスと
セルロースナノファイバー
の社会実装の可能性**

【講師】 カミ商事株式会社 開発企画部 部長代理 柏田 祥策 氏

サーキュラーエコノミーが成立しているパルプ産業由来のセルロースナノファイバーは、金属に匹敵する高い物性をもつことから、プラスチック代替品として脱炭素社会の構築に貢献すると期待されてきたが、脱水・成形・乾燥に係る時間が大きな課題であった。

本講演では脱水・成形に係る時間を最少にする帰納法解析と、物性を最大化する乾燥条件を可能にしたマテリアルズインフォマティクス解析について紹介する。

閉会

15:00

問合せ・申込先

徳島県 経済産業部 産業創生・大学連携課 産業DX・ものづくり担当／四宮
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL:088-621-2157 FAX:088-621-2897

✉ sangyousouseidaigakurenkeika@pref.tokushima.lg.jp

申込方法

QRコードにアクセスしてご応募ください。
もしくは、以下の参加申込書に必要事項を
記入し、10月2日(木)までに左に記載の
FAXまたはE-mailにてお申込みください。



ものづくり企業GX推進フォーラム 参加申込書

会社名		連絡担当者名	
所在地	〒	TEL	
		E-mail	
参加者氏名		所属・役職	
フリガナ			
フリガナ			
フリガナ			